

# 令和6(2024)年度 栃木県育英会高校奨学生(在学採用)募集要項

〔募集期間 令和6(2024)年6月3日(月)～令和6(2024)年6月21日(金)〕

公益財団法人栃木県育英会

- 奨学金は貸与です。卒業後返還することになります。その返還金は、すべて後輩の奨学金として活用される仕組みになっています。
- 奨学金を希望する人は、出願資格、返還方法を十分理解の上、申し込んでください。

## 1 出願資格

- 令和6(2024)年4月に高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部又は修業年限2年以上の専修学校高等課程に在学している人(ただし、1学年に在学している人は中学校卒業後3年以内、2学年に在学している人は中学校卒業後4年以内、3学年に在学している人は中学校卒業後5年以内、4学年に在学している人は中学校卒業後6年以内であること。)
- 保護者(父母)又はこれに代わる人が栃木県内に住所を有する人
- 学習活動その他の品行が正しく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがある人
- 1学年に在学している人は、中学第3学年の学習成績における全教科の評定平均値が5段階評価で3.0以上  
2学年に在学している人は、高校第1学年の学習成績における全教科の評定平均値が5段階評価で3.0以上  
3学年に在学している人は、高校第1～2学年の学習成績における全教科の評定平均値が5段階評価で3.0以上  
4学年に在学している人は、高校第1～3学年の学習成績における全教科の評定平均値が5段階評価で3.0以上
- 本人の属する世帯で、父母又はこれに代わって家計を支えている人の令和5(2023)年中の所得要件算定基準額(別紙に詳細があります。)が、381,500円以下である人
- 現に本会の奨学生でない人及び本会以外の機関(市町、民間団体等)の奨学金等の貸与を受けない人(給付は可)。ただし、交通遺児育英会奨学金及びあしなが育英会奨学金に限っては、重複して貸与を受けることが可能です。

## 2 貸与額、貸与人員及び貸与期間

貸与月額	国・公立：18,000円、私立：30,000円
採用人員枠	50名
貸与期間	令和6(2024)年4月から正規の最短修業年限終了時まで

注) 貸与は、足利銀行の本人名義の口座に振り込みます。

## 3 返還

卒業後の据置期間	6ヶ月
返還期間	貸与した期間の2倍の期間内
返還方法	年賦又は半年賦による均等払(足利銀行口座から自動振替)

注) 奨学金は無利子ですが、返還が遅滞した場合は、延滞金(年3%)がかかります。  
また、卒業後、大学等に進学した場合は、申請によりその在学期間中返還が猶予されます。

#### 4 提出書類（各1部）

- (1) 奨学生願書（本会指定の様式によるもの）
- (2) 奨学生推薦調書（本会指定の様式によるもの）
- (3) 令和6（2024）年度住民税決定通知書（別紙に詳細があります。）の写し  
（手元がない方は、課税証明書（ただし、非課税の方は非課税証明書）の原本）

注) 「所得証明書」及び「勤務先の源泉徴収票」では受付できませんので、ご注意ください。住民税決定通知書の写し

（又は課税証明書・非課税証明書の原本）は、次の例にしたがって添付してください。

- ア 両親がいる世帯の場合→父と母の2人
- イ 父母に代わる人が家計を支えている世帯の場合→父母に代わって家計を支えている人
- ウ 母子又は父子世帯の場合→母又は父

#### 5 書類の提出先及び提出期限

奨学金に関する手続きは、すべて学校を通じて行います。記入漏れ、添付書類の不備等がないように、よく確かめてから学校に提出してください。

なお、募集締切日の令和6（2024）年6月21日（金）は、学校から育英会への提出期限です。各学校では、事前に提出期限を設けますので、よく確認の上、早めに申込してください。

不明な点がありましたら、学校の先生又は栃木県育英会事務局へお問合せください。

〔 公益財団法人栃木県育英会事務局  
〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20（栃木県庁舎西別館3階）  
☎028-623-3459 〕

#### 6 選考及び採用決定等

- (1) 学習成績・所得の状況をもとに選考します（申込者が多い場合、出願資格を満たしても内定者とならないことがあります。）。
- (2) 令和6（2024）年7月上旬までに採用を内定し、各在學校を通して通知します。
- (3) 内定者は、必要な手続きを行い、理事長が採用を決定します（採用の決定に際し、連帯保証人2名（うち1名は父母又は後見人、他の1名は別世帯の人）が必要です。）。

#### 7 その他

- (1) 本採用後の貸与は、足利銀行の本人名義の口座に4ヶ月分まとめて年3回振り込みます。

振込日	第1回	4～7月分	7月下旬
	第2回	8～11月分	8月下旬
	第3回	12～3月分	12月下旬

- (2) 申込書類は、県内の各高等学校・市町教育委員会事務局・県教育事務所・県民プラザ及び県民相談室等に置いてあります。

また、当会ホームページからも申込書類のダウンロード（※）が可能です。

※ ダウンロードした願書を印刷する紙は、白のプリンター用紙、片面印刷で構いません。

○ 所得要件算定基準額について

所得要件算定基準額とは、父母又はこれに代わって家計を支えている人の給与収入金額又は所得金額に基づき、下記のとおり計算した額です。

$$\begin{aligned}
 \text{(所得要件算定基準額)} &= \text{(課税標準額)} \times 6\% \\
 &- \text{(市町民税調整控除額)} \\
 &- \text{(多子控除) … (注1)} \\
 &- \text{(ひとり親控除) … (注2)}
 \end{aligned}$$

(100円未満は切捨て)

(注1) 父母又はこれに代わって家計を支えている人が、2人を超える子ども（就学者又は就学前の子）を扶養している場合、2人を超える子ども1人につき40,000円を控除します。

例) 「申込者本人」、「大学生の兄」及び「中学生の妹」を扶養している場合の控除額は、  
 $(3 - 2) \text{人} \times 40,000 \text{円} = 40,000 \text{円}$   
 となります。

(注2) ひとり親世帯に該当する場合、40,000円を控除します。

○ 収入及び所得の上限額の目安

世帯人数	想定する家族構成	世帯の年間給与収入金額 ( ( ☆ ) が会社員等 )	世帯の年間所得金額 ( ( ☆ ) が自営業等 )
3 人	本人、親1( ☆ )、 親2 (無収入)	1, 1 1 3万円	8 7 9万円
4 人	本人、親1( ☆ )、 親2( ☆ ) (注)、 中学生	1, 2 5 0万円	8 9 2万円
5 人	本人、親1( ☆ )、 親2( ☆ ) (注)、 中学生、小学生	1, 3 3 4万円	9 5 8万円

注) 親2は、例として、給与所得の場合(左表)は収入300万円、給与所得以外の場合(右表)は所得200万円としています。

○ 住民税決定通知書について

住民税決定通知書とは、例年5月下旬～6月上旬頃に自治体から交付される書類です。所得要件の計算に必要なので、以下のとおり氏名欄及び金額欄が明確に読み取れるように全体をコピーしてください。

令和 年度 給与所得等に係る市町村民税・道府県民税・森林課税 特別徴収税額の決定・変更通知書 (納税義務者用)

所得	給与収入	主たる給与	所得区分	所得金額	課税所得	山林所得	分産所得	株式等の譲渡	先物取引
所得	雑所得	雑所得	雑所得	雑所得	雑所得	雑所得	雑所得	雑所得	雑所得
所得	雑所得	雑所得	雑所得	雑所得	雑所得	雑所得	雑所得	雑所得	雑所得

納付額	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	4月分	5月分
課税所得												
所得控除												
均等割額												
所得割額												
均等割額												
課税所得												
所得控除												
均等割額												
所得割額												
均等割額												
課税所得												
所得控除												
均等割額												
所得割額												
均等割額												

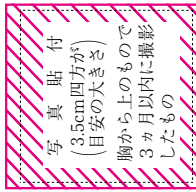
令和 年 月 日 市町村民税 氏 名 印  
 問合せ先

栃木県育英会高校奨学生願書（在学用）

栃木県育英会高校奨学生として採用していただきたい多く、関係書類を添えて申し込めます。

令和6年6月10日

公益財団法人栃木県育英会理事長様



※印の箇所は該当文字を○で囲んでください。

フリガナ	トチギタロウ		平成
氏名	栃木太郎		20年8月31日生
申込者	〇〇立〇〇高等学校 普通科1年3組		
学校	※ 全日制	定時制	通信制 (単位制)
修業年限 (入学から卒業までの最長年限)	3年		
入学年月	R6年4月	卒業予定年月	R9年3月
現住所	〒(320-8501) 宇都宮市塙田1-1-20		
保護者	氏名 栃木一郎 本人との続柄 父		
住所	〒(320-8501) 宇都宮市塙田1-1-20		

申込者 (本人) の状況

奨学金希望理由	〈希望理由を具体的に記入してください。5行程度〉		
他の奨学金との併用	※ 有	無	
実施機関名	栃木県 栃木県高等学校等修学資金		貸与月額等 18,000円
併用状況	※ ②	現在、貸与を受けている。 ① 出願中 ③ 今後、出願予定	

家族の状況

続柄	氏名	年齢	勤務先名及び電話番号	職業	本人との同別居
父	栃木一郎	48歳	(有)〇〇商店 028-623-3459	自営業	同居
母	花子	47歳	〇〇(株) 028-623-3458	パート	同居
祖父	大吉	69歳	-	無職	同居
同居家族					同居
本人を除く就学者					同居
本人を除く家族					同居
続柄	氏名	年齢	設置者別	学校名	通学別
兄	栃木学	20歳	※ 国・公・私	〇〇大学	自宅 ※ 自宅外
			※ 国・公・私		自宅 ※ 自宅外
			※ 国・公・私		自宅 ※ 自宅外
			※ 国・公・私		自宅 ※ 自宅外

＜育英会記入欄 (記入不要)＞

課税標準額1…(a)	円	(a) + (b) × 6% = ①	円
課税標準額2…(b)	円		円

調整控除額1…(c)	円	(c) + (d) = ②	円	母子・父子 家庭	③<該当する場合(40,000円)>
調整控除額2…(d)	円		円	2人を超える子の数	④<左記の人数×40,000円>

＜所得要件算定基準額>① - (②+③+④) (100円未満切捨て)

円	円
---	---

(所得要件：381,500円以下)